



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所 東
 コード番号 6292 URL <http://www.kawata.cc/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 英徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 白石 亙 (TEL) 06-6531-8211
 管理部門統括
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,883	△13.3	304	△49.5	206	△65.7	122	△85.2
28年3月期第2四半期	9,088	19.5	603	104.9	602	136.8	825	429.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △468百万円(—%) 28年3月期第2四半期 872百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	17.30	—
28年3月期第2四半期	116.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	17,372	7,283	41.2
28年3月期	18,424	7,800	41.5

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 7,159百万円 28年3月期 7,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	△8.8	580	△21.5	460	△35.0	280	△64.5	39.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	7,210,000株	28年3月期	7,210,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	128,216株	28年3月期	128,216株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	7,081,784株	28年3月期2Q	7,082,213株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

世界経済は緩やかな回復基調ではありますが、テロや紛争の地政学的リスクもあり、次第に不透明な状況となってきました。先進国におきましては、米国の利上げによる影響や欧州における英国のEU離脱問題等、先行きに対する懸念が存在しております。一方、中国をはじめとする新興国の経済成長率も先進国と比較すると高いものの、その拡大テンポは一段と緩やかになっております。

わが国経済は、前年度後半より円高・株安傾向が進み、輸出や生産に足踏み感がみられるようになり、企業収益や業況判断も悪化しつつあります。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は、平成27年10～12月は1兆266億円(前年同期比3.1%減)、平成28年1～3月は1兆1,677億円(同4.3%増)、4～6月は1兆110億円(同12.9%減)と減少傾向であり、7月は3,677億円、8月は3,531億円と、足元でも横ばいとなっております。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、日本におきまして前年度に受注した海外向けの電池や電子部品関連の大型案件が寄与したものの、中国や東南アジアにおける前年度後半以降の急速な景気減速に伴う汎用品の出荷減少の影響が大きく、売上高は前年同期比12億4百万円減(同13.3%減)の78億8千3百万円となりました。

損益面では、材料費を中心とした原価低減や諸経費の削減に努めましたが、売上高の減少に伴う売上総利益の減少による影響が大きく、営業利益は前年同期比2億9千8百万円減(同49.5%減)の3億4百万円となり、急速な円高に伴う為替差損の発生等もあり、経常利益は前年同期比3億9千6百万円減(同65.7%減)の2億6百万円となりました。

特別損益では、前年度に中国の生産子会社における移転関連で差引5億6百万円の利益を計上していたこと、法人税、住民税及び事業税1億6千4百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比7億3百万円減(同85.2%減)の1億2千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、現金及び預金、仕掛品が増加しましたが、受取手形及び売掛金、商品及び製品が減少したこと等により5億6千2百万円減少し、121億4千4百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建物及び構築物、機械装置及び運搬具が減少したこと等により4億8千9百万円減少し、52億2千7百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて10億5千2百万円減少し、173億7千2百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、支払手形及び買掛金、短期借入金が増加しましたが、未払金、未払法人税等が減少したこと等により4億6千9百万円減少し、58億8千7百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、長期借入金が増加しましたが、退職給付に係る負債、繰延税金負債が減少したこと等により6千4百万円減少し、42億1百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5億3千4百万円減少し、100億8千9百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、利益剰余金が増加しましたが、為替換算調整勘定が減少したこと等により5億1千7百万円減少し、72億8千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は全体としては緩やかな回復基調ではあるものの、中国経済の減速や米国の利上げ、英国のEU離脱による影響、テロや紛争等の地政学的リスクもあり、不透明感が増しております。わが国経済も、世界経済の減速や急激な円高・株安に伴う企業業績の悪化が懸念される状況であります。

最近の業績動向、経営環境等を踏まえ、平成28年10月25日に業績予想の修正を行っております。当社グループにおきましては、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野・地域の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し、修正計画の達成に注力していく所存であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ345千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,962,538	4,265,243
受取手形及び売掛金	6,186,333	5,309,528
商品及び製品	739,258	570,520
仕掛品	536,921	774,333
原材料及び貯蔵品	928,418	864,216
その他	385,159	388,663
貸倒引当金	△31,144	△27,861
流動資産合計	12,707,484	12,144,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,692,796	2,385,858
土地	1,236,683	1,236,683
その他（純額）	703,428	588,362
有形固定資産合計	4,632,909	4,210,904
無形固定資産		
のれん	39,806	23,883
その他	384,842	335,530
無形固定資産合計	424,648	359,414
投資その他の資産		
その他	661,797	659,489
貸倒引当金	△2,158	△2,021
投資その他の資産合計	659,639	657,468
固定資産合計	5,717,196	5,227,787
資産合計	18,424,681	17,372,431
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,077,634	2,153,564
短期借入金	1,882,316	2,132,196
1年内償還予定の社債	320,000	100,000
未払法人税等	273,954	154,291
製品保証引当金	183,737	169,777
役員賞与引当金	41,930	—
その他	1,577,886	1,178,032
流動負債合計	6,357,459	5,887,863
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	2,544,228	2,632,352
役員退職慰労引当金	189,504	196,758
退職給付に係る負債	721,819	638,288
その他	310,702	234,075
固定負債合計	4,266,256	4,201,474
負債合計	10,623,716	10,089,337

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	5,013,383	5,086,295
自己株式	△43,659	△43,659
株主資本合計	7,016,257	7,089,169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89,034	93,909
為替換算調整勘定	547,839	△23,197
その他の包括利益累計額合計	636,873	70,711
非支配株主持分	147,834	123,213
純資産合計	7,800,965	7,283,094
負債純資産合計	18,424,681	17,372,431

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	9,088,696	7,883,843
売上原価	6,118,633	5,552,184
売上総利益	2,970,063	2,331,659
販売費及び一般管理費	2,366,619	2,027,070
営業利益	603,443	304,588
営業外収益		
受取利息	6,540	3,777
受取配当金	3,967	4,278
為替差益	4,221	—
保険解約返戻金	40,930	3,464
その他	12,527	9,500
営業外収益合計	68,188	21,020
営業外費用		
支払利息	36,832	46,422
為替差損	—	55,135
訴訟関連費用	14,000	—
その他	17,900	17,513
営業外費用合計	68,732	119,070
経常利益	602,899	206,538
特別利益		
固定資産売却益	297,786	1,127
投資有価証券売却益	—	650
受取補償金	384,710	—
特別利益合計	682,497	1,777
特別損失		
固定資産除売却損	567	483
工場移転費用	176,220	—
特別損失合計	176,787	483
税金等調整前四半期純利益	1,108,609	207,832
法人税、住民税及び事業税	309,750	164,711
法人税等調整額	△37,095	△72,889
法人税等合計	272,654	91,821
四半期純利益	835,955	116,010
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	825,674	122,484
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10,281	△6,473
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,756	4,874
為替換算調整勘定	52,251	△589,184
その他の包括利益合計	36,494	△584,309
四半期包括利益	872,450	△468,298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	864,278	△443,677
非支配株主に係る四半期包括利益	8,171	△24,621

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。